

保護者様

学校保健安全法施行規則の一部を改正する省令の施行に伴い、学校において予防すべき感染症のうち「インフルエンザ」の出席停止の期間の基準が「解熱した後2日を経過するまで」から、「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあっては3日)を経過するまで」となりました。

インフルエンザに感染した生徒は、法律の規定により出席停止となり、その間は休んでも欠席日数にはなりません。なお、再登校するに当たって改めて「治癒したかどうか」について医師の診察を受ける必要性については、医師の指示にしたがってください。

インフルエンザが治癒し、登校する際には、この「再登校報告書」を朝のうちに保健室へ提出してください。この報告書は、保護者の方に記入していただくものであり、医療機関に記入してもらうものではありません。

## 再登校報告書

長野俊英高等学校長 様

年 組 番 生徒氏名

上記の者の下記疾患は、治癒しており他に感染のおそれはないことを報告いたします。

記

|                         |                  |
|-------------------------|------------------|
| 疾患名                     | インフルエンザ( A ・ B ) |
| 発症日(咳・鼻水・発熱等かぜ様の症状が出た日) | 令和 年 月 日         |
| 受診した医療機関名               |                  |
| 医療機関受診日                 | 令和 年 月 日         |
| 医師より療養が必要とされた期間         | 令和 年 月 日まで       |

令和 年 月 日

保護者氏名

印